

ダイアボンド DA3270E

ダイアボンドDA3270Eは、オレフィンに対して接着性を向上させるプライマーで、トルエン、キシレンを使用していない VOC 対策品です。 ダイアボンドDA3270Eは単独で使用できますが、ダイアボンドHA57を添加することで、より耐熱性の向上が期待できます。

§ 一般性状

	DA3270E	HA57
主 成 分	特殊合成樹脂	イソシアネート
外 観	淡黄色半透明	無色透明
不 揮 発 分 (%)	10 ± 1	100
粘 度 (mPa·s) at20℃	50 以下	50~150
指触乾燥時間(分) at20℃	20 以上	_
保証期間(月) at25℃	12	6

ダイアボンド DA3270E のみの場合

1. 前 処 理 被着材表面の水分やゴミ、油などを除去し、汚れのないよう清浄にします。

2. 使用前の撹拌 DA3270E を撹拌して下さい。

3. 塗布方法 被着材の塗布面に DA3270E を刷毛などで均一に塗布します。

(塗布量:30~50 g/m²(wet))

4. 接着剤および 常温にて20分間以上乾燥してから、接着剤およびシーリング材を塗布します。

シーリング材の プライマー途布乾燥後、常温で7~8時間以内に接着剤およびシーリング材を

塗布 塗布して下さい。

ダイアボンド DA3270E に HA57 を混合する場合(DA3270E : HA57=100 : 3(重量比))

1. 前 処 理 被着材表面の水分やゴミ、油などを除去し、汚れのないよう清浄にします。

2. 使用前の撹拌 硬化剤添加前に、DA3270E を撹拌して下さい。

3. 計 量 DA3270E と HA57 をそれぞれ計量して下さい。

4. HA57 の添加 DA3270E に HA57 を添加し、充分に撹拌して下さい。

5. 塗布方法 被着材の塗布面に刷毛などで均一に塗布します*。(塗布量:30~50 g/m²(wet))

6. 接着剤および 常温にて20分間以上乾燥してから、接着剤およびシーリング材を塗布します。

シーリング材の プライマー途布乾燥後、常温で7~8時間以内に接着剤およびシーリング材を

塗布 塗布して下さい。

ノガワケミカル株式会社



※ ダイアボンド HA57 はイソシアネート系ですので水分に注意して下さい。添加混合液は時間が経過すると、 分離・沈降傾向がありますので、使用時十分に撹拌後ご使用下さい。

§ 注意事項

- ・取扱い作業中には、換気をよくして下さい。
- ・目に入った場合には、多量の水で洗い、できるだけはやく医師の診察を受けて下さい。
- ・誤って飲み込んだ場合には、水で口の中を注ぎ、ただちに医師の診察を受けて下さい。
- ・皮膚に付着した場合は、すぐに付着物をふき取り、水と石けんでよく洗います。
- ・器具の洗浄は、使用後直ちに行って下さい。
- ・容器を密閉して、湿気の少ない、直射日光の当たらない場所で、5 \mathbb{C} \sim 35 \mathbb{C} \mathbb{C} で保管して下さい。
- ・容器からこぼれた場合には、砂などを散布したのち処理下さい。
- ・空容器は、中身を使いきってから廃棄して下さい。
- ・接着剤を廃棄する場合、産業廃棄物の許可を受けた専門業者に委託して下さい。
- ・子供の手の届かないところに保管して下さい。
- ・本来の用途以外には使用しないで下さい。
- ・十分な確認試験をお願いします。
- ※被着材によっては、接着しにくいものがあります。また、接着剤との組合せによっても、接着しにくい ものがありますので、試験した上でご使用下さい。